

色々な花を咲かせよう

NEW FACE

URL:<http://www.mu-kansai.or.jp>
E-mail:sodan@mu-kansai.or.jp

URL:<http://www.ahp-union.or.jp>
E-mail:sodan@ahp-union.or.jp

忘れていいのは
'不屈の精神力です！'

2015.07.04

vol.11



〒530-0044 大阪市北区東天満1丁目10番12号 新日本天満ビル4階 401号室

管理職ユニオン・関西 TEL(06)6881-0781

関西ユニオン TEL(06)6881-0110

共通FAX(06)6881-0782

～特集～

労働条件の不利益変更

2

2

4 1

2

3 12

1

4 1 2

3

2



6

7

4

7

6

2

2



5 2

1



1

11

1

1

2015 5 31

50

5

100

1 20

5 21

10

100

50

1 20

1

1 21

3

54才役職定年制による支店長解任、大幅減額に対し
「支店長の地位にあることの確認」裁判中！

定年再雇用後の労働契約法20条に基づく団体交渉も！

第二十条 有期労働契約を締結している労働者の労働契約の内容である労働条件が、期間の定めがあることにより同一の使用者と期間の定めのない労働契約を締結している労働者の労働契約の内容である労働条件と相違する場合においては、当該労働条件の相違は、労働者の業務の内容及び当該業務に伴う責任の程度(以下この条において「職務の内容」という。)、当該職務の内容及び配置の変更の範囲その他の事情を考慮して、不合理と認められるものであってはならない。

+	+	×
2 4 1	×	6
×		2 4 1.05

解決報告 T学院 雇止め・安全配慮義務違反損害裁判



20

900

2

2300

2012

9

5

2012 4

18

2013 2

2013 3 31

2012 10

2013 10

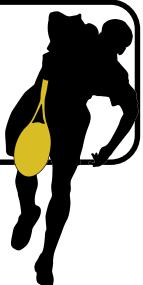
1

2

2013 3

2

解決報告～退職勧奨をはね返した！



1 10 1

18

5

4

5

～解決報告～

府労委で和解し、定年(60歳)後の再雇用を果たしました。



(
)
(2014 9 3)

10

(

11

()

12

13

()

14

15

16

1



10

(解決報告) 保険代理店(株)G

YM 40

2010 10

き ず 3

相談内容 (2015年4月11日)

団体交渉 (2015年4月22日)

2

YM

団体交渉後

YM

YM

5 25

～報告～

6月10日～14日 韓国全羅北道の労働組合との交流

6 10

6 14

4

訪韓日程

10	KIX
11	70
12	GM
13	KIX
14	

20



70

2

4

3,000

13



GM

GM

GM

IMF

400

～労働者の「草の根交流」宣言～

第二次世界大戦の終戦から70年を迎える今年は、韓・日国交正常化から50年でもある。にもかかわらず、韓・日両国間には未だ解決していない懸案として「歴史認識問題」や「領土問題」がある。

しかし労働者同士の交流においては、こういった「両国間の諸問題」は何ら障害にはならない。

25年前、アジアスワニ一闘争と共に闘うことから始まった労働者の交流は、現在も途切れることなく継続し、発展している。私たちはこの間の労働者交流を通じて、多くの事実を知った。

西大門の独立記念館では、日本帝国主義の侵略がどのように行われたか、日本大使館での定期水曜デモと「戦争と女性の人権博物館」では、日本軍の性奴隸として拉致された女性たちの口惜しさと苦しみを、全羅道の各地に今も残る日帝の侵略の痕跡からは、日帝の野蛮さと貪欲を・・・。

しかし、私たちはそのような場所で、私たちを非難する声を聞いたことは一度もない。いや、むしろ温かく歓迎された記憶があるだけだ。

それはなぜか？これら的事実が、戦争という、人間しか行わない愚かな行為が生んだ悲劇であることを、私たちはお互いに良く理解しているからだ。

戦争を創り出すのは、飽くことを知らない貪欲に魂を奪われた資本家と、資本家の走狗と化した政治家たちである。

私たちは互いの交流を通じて、日本でも韓国でも、一所懸命生きている人間が、額に汗する労働者が、圧倒的多数であることを知った。

韓・日両国の資本家と権力者は、構造改革路線の名のもとに規制緩和を推し進め、1%の金持ちの貪欲のために労働力を買い叩こうとしている。彼らが、私たち労働者の共通の敵であることは明白だ。私たち労働者は国境を越えて連帯し、グローバルな搾取を進める勢力を追放し、人が人らしく、労働者が労働者らしく生きていける社会を創り出さなければならない。

この間、私たちは相互訪問を繰り返し、闘争現場を訪れ、仲間を苦しめる資本家には一緒に抗議し、一緒に汗と涙を流し、闘争に勝利すれば一緒に喜びを分かち合ってきた。

私たちはこの間積み重ねてきたこうした「お互いの顔と顔が見える」草の根交流を、私たちの共通の誇りとし、大事に育てていくことを約束する。

私たちは人が人らしく生きていける未来を実現するために、その礎となる労働者の「草の根交流」を今後より一層強固なものにするために、互いに奮闘することを宣言する。

2015年6月11日

全国民主労働組合総連盟 全北本部

日韓民主労働者連帯



書評 労働運動で社会を変える

石川源嗣著 1800円+税

“ ”

“ ”

“ ” “ ”

1 “ ”

“

”

“

” “

”

“

”

“

”

“

“

”

“

”

“

”

“

5



6 13

14 5

7 2

1 8

10

500

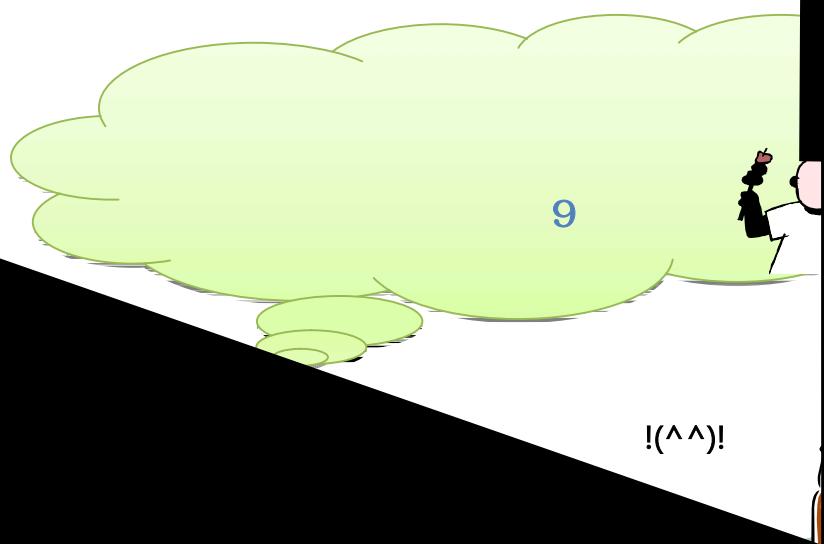
500

9

500



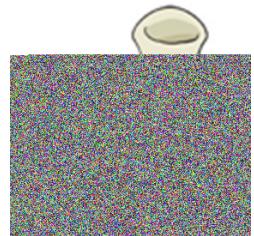
9 12



～メタボ解消！ 遊歩会～

京都・伏見～酒蔵巡りの旅

7 11 10



注意！

スポーツ交流会

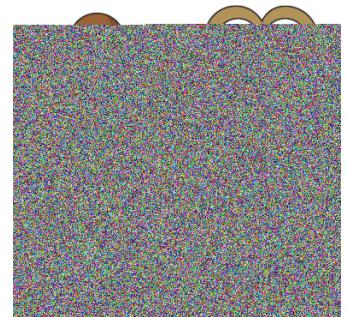
4 1

～メタボ解消！ 遊歩会～

リベンジ企画 織姫伝説の地 交野山を訪ねる

9 13 10

() 341m



～組合作りを学ぶ～櫻宮化学組合結成秘話

講師：小熊さん（全日建関生支部櫻宮分会）

日時：7月18日（土）15時～17時（終了後交流会予定）

場所：ユニオン事務所

櫻宮化学分会とは、今年の春合同花見会を開催し、交流を深めてきました。そうした交流の上に、この度分会の中心メンバーの一人である小熊さんを招き、お話を聞いていただくことになりました。小熊さんらは、櫻宮化学株式会社において組合を立ち上げ、その後闘う組合を求めて関西生コン支部に加盟。現在も、労働条件の改善等に取り組んでいます。当組合でも、職場に根を張った分会づくりが大きな課題となっています。是非、ご参加ください。

～労働運動史を学ぶ～全港湾大阪支部の歩み

講師：馬場徳夫さん（全港湾大阪支部元委員長）

日時：7月28日（火）19時～21時（終了後交流会予定）

場所：ユニオン事務所

全港湾の正式名称は、全日本港湾労働組合。港湾労働者が全国で組織している産業別労働組合です。全港湾を中心とした産別共闘の強力な交渉力を背景に、港湾労働者の労働条件を引き上げてきました。企業内組合が主流の日本では例外的な存在。馬場さんはその大阪支部の中心メンバーとして活躍されてきました。今後の労働運動の在り方を考えるうえでも、貴重なお話を伺えると思います。是非ご参加ください。

100人で淀川花火を見る会

日時：8月8日（土）12:00～22:00

場所：淀川河川敷 カンバ：100円

関西ユニオン新書記長の西村が、プライベートで10年前から開催している企画に、今年は組合の皆様をご招待いたします。

毎年、8月上旬に開催される平成淀川花火大会。関西でも最大規模の2万発が打ち上げられる花火大会において、西村と数名の有志が真っ昼間から大きなブルーシートで場所取りをし、参加者は夕方から最高の位置取りで、飲食しながら花火鑑賞できるという、ノーリスクハイリターンの企画です。

友人知人、赤の他人もお誘いあわせの上、どうぞお気軽にご参加下さい。